



2019年1月17日

各 位

会 社 名 株式会社ジーエヌアイグループ
代 表 者 名 取締役代表執行役 イン・ルオ
社長兼CEO

(コード番号:2160 東証マザーズ)

問 合 せ 先 取締役代表執行役 トーマス・イーストリング
CFO

(TEL. 03-6214-3600)

A I を活用した病理診断会社への出資の件

急成長中の製薬企業である当社は、米国カリフォルニア州サンディエゴにある、コンピューターによる病理診断を行う **Reveal Biosciences, Inc.** に投資を行うことを決定しました。本投資の目的は、A I その他のデータマイニング手法を活用して肝線維症並びに肺線維症の診断精度を高める新しい方法を開発することです。本投資後、当社の米国子会社である **GNI USA, Inc.** は **Reveal Biosciences, Inc.** の6%持分を保有することとなります。本シリーズAラウンドにおける共同投資家には、**Intel Capital** も含まれております。本件による2019年12月期連結業績への影響は無い見込みです。

肝線維症並びに肺線維症の患者様にとって、精確な診断がなされることは、常に重要な課題であります。伝統的に、そのような疾患の診断においては画像診断が必須でしたが、その結果は当該分野に経験のある医師の評価に左右されます。また、診断プロセスにおいて時間がかかり、かつ診断結果が一定しないことは、重要な医薬品候補の臨床開発及び商品化を妨げます。肝線維症並びに肺線維症の患者様に対し精確な診断が出来ないことは、患者様が適切かつ効果のある治療を受けることを妨げたり、遅らせてしまいます。当社は、病理学分野において、より速くより精確に病理診断を実現できる、A I などの新しい技術を探索しておりました。

Reveal Biosciences, Inc. は同社の2012年の設立以来、組織病理診断ツールの開発と商用化を行って参りました。同社は、米国の他の医療サービス提供者と順調に提携を進めており、高精度医療分野において大規模に、精確かつ再現性のある病理診断結果を提供しております。同社技術の商用化に成功したことにより、同社は着実に黒字となっております。**Reveal Biosciences, Inc.** と当社は協働してアジアにおけるA I 診断事業を拡大し、線維症患者様に貢献したいと考えております。**Reveal Biosciences, Inc.** に関する詳細情報は、同社ウェブサイト (www.revealbio.com) をご覧下さい。

以 上